

道路の美化にご協力を



道路の清掃などで出たU字溝内の土砂や、落ちている街路樹の枝は市が回収しますのでご連絡ください。

また、自治会活動として花植えを行う際に、植樹樹の土の補充を無償で行いますのでご相談ください。

【詳細】 土木事務所道路管理課維持係 ☎ 383-5900



道路上での工事は必ず申請を

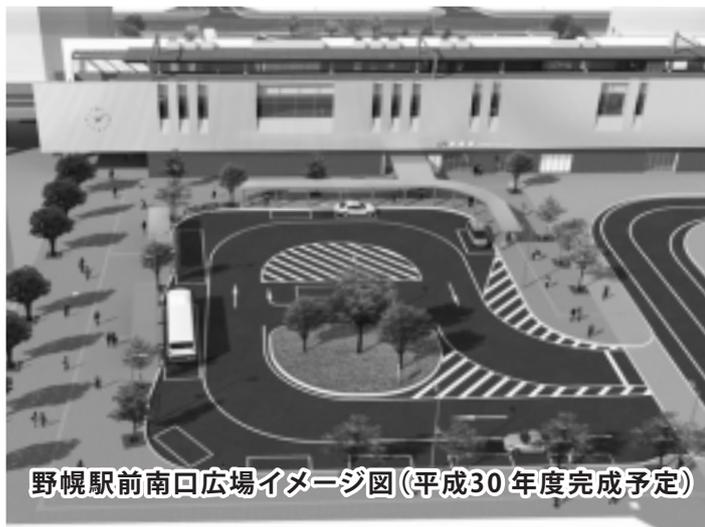
道路上で次の工事を行う場合、市に申請が必要です。

対象

- ・縁石を低くする場合や側溝に蓋をかける場合
- ・宅地内の雨水処理のために道路排水施設へ接続する場合
- ・歩道にロードヒーティングを設置する場合

申請書は市ホームページから入手できます。

【詳細】 土木事務所道路管理課管理係 ☎ 383-5900



野幌駅前南口広場イメージ図(平成30年度完成予定)

平成28年度の江別の顔づくり事業は、野幌駅前南口広場のロードヒーティング施設整備工事を行います。また、コミュニティ道路1は、鉄西線との交差点部の整備を行うほか、8丁目通および白樺通の整備が、北海道により引き続き行われます。

【詳細】 都心整備課
☎ 381-10082



平成28年度の工事

野幌駅前南口広場整備が始まります



住宅の耐震化支援制度

木造住宅の耐震化には、2つの支援制度があります。

- ① 無料簡易耐震診断：提出いただいた図面により診断します(現地調査は行いません)。
- ② 耐震診断費用・耐震改修費用の補助：建築士などの専門家が行う診断や改修の費用の一部を補助。

リフォームに合わせて実施するなど、耐震化支援制度をご活用ください。

※対象住宅や工事には条件があります。お問い合わせを。

出前講座

「住宅の耐震セミナー」

地震被害を少なくするには、建物の耐震化が特に効果的です。地震のこと、住宅の耐震診断・改修の効果や手順などについて説明します。

自治会や職

場など、10人以上参加予定のグループでお気軽に申し込みください。



【詳細】 建築指導課建築指導係
☎ 381-10042

全世帯の約8割をまかなう発電量に 江別の再生可能エネルギー

市は、環境に優しいまちづくりのため、積極的に再生可能エネルギーの導入を進めています。
市内では、次の施設が稼働しています。浄化センターの消化ガスや環境クリーンセンターの廃熱を利用した発電、野幌駅前北口広場の地中熱ヒートポンプ式ロードヒーティング、新栄団地や小中学校の太陽光発電などの施設です。

市内の主な再生可能エネルギー

(平成 28 年 3 月現在環境課把握分)



民間事業者の取り組みとしては、環境クリーンセンターや環境事務所の市有地2か所で大規模太陽光発電所が稼働しているほか、酪農業者のバイオガス発電、間伐材を燃料とする木質バイオマス発電所も稼働しています。これらの総発電量の見込みは、約166ギガワット時。市全体の一般家庭の約80%にあたる約4万4000世帯の年間の消費電力量に相当します。

この発電量は、灯油に換算すると、約4500万ℓ(490ℓの家庭用ホームタンク約9万1800台分)に相当し、二酸化炭素の削減量は、約11万3000トン(杉の木約807万本が年間に吸収する量に相当)です。

今後も、えべつ未来づくりビジョンや環境管理計画に基づき、再生可能エネルギー活用を推進します。

☎ 381-1395 **【詳細】** 環境課環境保全係

公園施設の開放

今年は雪どけが早く、例年より2週間ほど早く点検を実施し、公園を開放しています。冬期間の積雪などの影響により、使用禁止テープを付けている遊具は、6月末をめどに修繕を行う予定です。なお、修繕の内容によっては、期間を要する場合がありますので、ご理解願います。



若葉公園がリニューアル

若葉公園(大麻新町10番地12)が昨年の10月に新しくなりました。地域の皆さんのワークシヨップにより計画され、大きな広場のある落ち着いた雰囲気のある公園になり、四季のみち(冬ゾーン)の複合遊具も新しくなりました。

【詳細】 公園指定管理者 草野作工(株) ☎ 398-3010、都市建設課公園係 ☎ 381-1045